



# あぐい


第187号


令和2年11月1日発行


## 議会だより


子どもたちの笑顔を守るため 今日も安心・安全な給食を



 P2~P4 臨時会・定例会 主な議決内容


 P5 令和元年度決算状況

 P6 常任委員会レポート

 P7~P13 「9月定例会」一般質問

 P14 新型コロナウイルス感染症対応に関する要望・提言

 P15 議会活動（「AGUMOGU」竣工式・防災訓練）

 P16 寄附の禁止



マチイロ

まちを好きになるアプリ

自治体と地域住民をつなぐアプリ  
「マチイロ」に「あぐい議会だより」  
を掲載しています。→詳細はP15へ

# 令和2年第2回臨時会

## 議決内容

会期／7月14日  
議案／条例等1件、補正予算1件、承認1件

本臨時会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、全員協議会の開催場所を議場に変更しました。議会に出席する者全員マスク着用、傍聴席数を制限し、傍聴者もマスク着用、手指消毒などのご協力をいただきました。

## 令和2年第2回臨時会

○賛成 ×反対 一議長

番号	件名	大村文俊	小柳みゆき	都築清子	新美三喜雄	竹内卓美	山本和俊	石川英治	山本良輔	渡辺功	山本恭久	澤田道孝	竹内強	久保秋男	瀧塚政明	結果
議案	37 阿久比町立学校給食センターの設置及び管理に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
承認	38 令和2年度阿久比町一般会計補正予算（第5号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
報告	9 専決処分の承認を求めることについて（令和2年度阿久比町一般会計補正予算（第4号））	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
報告	4 専決処分の報告について（阿久比町立新学校給食センター建設工事の変更契約について）	報告は賛否を採らない。														

# 令和2年第3回定例会

## 議決内容

会期／9月4日～23日  
議案／条例等2件、補正予算6件、認定6件、提出2件、同意1件、報告4件、決議1件

本定例会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、全員協議会の開催場所を議場に変更しました。議会に出席する者全員マスク着用、傍聴席数を制限し、傍聴者もマスク着用、手指消毒などのご協力をいただきました。

**意見書**

町民の声を  
内閣総理大臣  
などに提出

採択

定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書

提出者 山本恭久議員

採択

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書

提出者 大村文俊議員

賛成討論

久保 秋男議員

可決

認定第1号  
令和元年度  
阿久比町一般会計歳入歳出  
決算認定

児童数の増加に対応した、新学校給食センター建設、東部小学校の校舎増設、学校支援員の増員や養護教諭補助員を新たに配置、児童・生徒への学習・相談支援の充実が図られている。

子育て支援について、小学校就学前の配慮が必要な子どもが早期療育支援を受けるための、児童発達支援事業所を英比保育園内に開設。

また「子育てスタート・ラポール事業」、「フアミリー・サポート・センター事業」の充実、その他、高齢者福祉事業や防災・防犯対策事業など町民生活を向上させるための施策が確実に実施されたことを高く評価する。

**可決**  
**決議案第2号**  
**道路調査特別**  
**委員会の設置**  
**に関する決議**

路計画の現状及び進捗状況を調査し、問題点を知り、完成に至るまでの道程を探ること、町民に対し、この現状を説明できるように研究することは、我々の努めである。

**反対討論**

山本 恭久 議員

何がどのように変わリ効果が発揮できるのか、明確なものが伝わってこ  
ない。

**反対討論**

山本 和俊 議員

道路調査特別委員会が、なぜ町民代表となるか、どのような形で県事業の検討に参画できるのか理解できない。検討に参画すれば、県の円滑な事業実施に悪影響を及ぼすことが懸念される。また、町民代表として要望活動を行えば、毎年行われている町長・議長連名での要望活動に悪影響を及ぼすことが懸念される。

**反対討論**

竹内 卓美 議員

目的である「情報開示」は地方自治法138条の2、執行権侵害の可能性がある。また、その他の項目も、総務建設委員会  
で審査できる事件のみである。特別委員会を設置して審査しなければなら  
ない合理的な理由はない。

**賛成討論**

小柳みゆき 議員

3路線の中には計画から50年ほど経っているにも関わらず何の動きも見られない道路もある。将来を担う子ども達が夢や希望をもって阿久比町に住み続けられるよう進めていく必要がある。

都市計画決定後、約半世紀に渡り、放置されてきた感のある都市計画道路、3路線の完成は本町の発展に大きく寄与する道路と確信する。この道

**反対討論**

山本 恭久 議員

何がどのように変わリ効果が発揮できるのか、明確なものが伝わってこ  
ない。

**反対討論**

山本 和俊 議員

道路調査特別委員会が、なぜ町民代表となるか、どのような形で県事業の検討に参画できるのか理解できない。検討に参画すれば、県の円滑な事業実施に悪影響を及ぼすことが懸念される。また、町民代表として要望活動を行えば、毎年行われている町長・議長連名での要望活動に悪影響を及ぼすことが懸念される。

**反対討論**

竹内 卓美 議員

目的である「情報開示」は地方自治法138条の2、執行権侵害の可能性がある。また、その他の項目も、総務建設委員会  
で審査できる事件のみである。特別委員会を設置して審査しなければなら  
ない合理的な理由はない。

**賛成討論**

小柳みゆき 議員

3路線の中には計画から50年ほど経っているにも関わらず何の動きも見られない道路もある。将来を担う子ども達が夢や希望をもって阿久比町に住み続けられるよう進めていく必要がある。

都市計画決定後、約半世紀に渡り、放置されてきた感のある都市計画道路、3路線の完成は本町の発展に大きく寄与する道路と確信する。この道

**賛成討論**

竹内 強 議員

さらに、事業情報の事前開示や、検討段階からの参画など、議会と行政の役割と権利を理解していない行動は、議会の範囲を逸脱した越権行為の活動を展開するものである。

**反対討論**

都築 清子 議員

勉強会で十分調査はできる。□□ナ禍で税金投入してまで予算措置しようとする委員会は認められない。

**賛成討論**

渡辺 功 議員

高根台団地内の交通量は日増しに増加し、事故は後を絶たない。

**反対討論**

大村 文俊 議員

現在でも、現地調査も半田市議会と県との勉強会も実施している。

町議会で取組み、時には町行政にプレッシャーをかけ、歩調を合わせて早期実現にむけ町行政と力を合わせていくことが大切である。

**賛成討論**

石川 英治 議員

本町では毎年知多建設事務所へ出向き町の要望をしている。町の要望はほとんど受け入れてくれない。なぜ要望を受けられてくれないのか、何が問題なのか、調べ勉強することが早く計画道路を完成させるために必要と考える。

**道路調査特別委員会**

◎ 委員長 ○ 副委員長



- 澤田 道孝 ○ 新美 三喜雄
- 竹内 強 ◎ 山本 良輔
- 小柳みゆき
- 渡辺 功
- 石川 英治

# 令和2年 第3回定例会

○賛成 ×反対 ー議長

番号	件名	大村文俊	小柳みゆき	都築清子	新美三喜雄	竹内卓美	山本和俊	石川英治	山本良輔	渡辺功	山本恭久	澤田道孝	竹内強	久保秋男	瀧塚政明	結果
議案	39 阿久比町手数料条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ー	可決
	40 阿久比町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	ー	可決
	41 令和2年度阿久比町一般会計補正予算（第6号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ー	可決
	42 令和2年度阿久比町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ー	可決
	43 令和2年度阿久比町介護保険特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ー	可決
	44 令和2年度阿久比町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ー	可決
	45 令和2年度阿久比町水道事業会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ー	可決
	46 令和2年度阿久比町下水道事業会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ー	可決
認定	1 令和元年度阿久比町一般会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	ー	認定
	2 令和元年度阿久比町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ー	認定
	3 令和元年度阿久比町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ー	認定
	4 令和元年度阿久比町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ー	認定
	5 令和元年度阿久比町水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ー	剰余金 決算 可決 認定
	6 令和元年度阿久比町下水道事業会計決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ー	認定
同意	13 教育委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ー	同意
報告	5 令和元年度阿久比町健全化判断比率及び資金不足比率について	報告は賛否を採らない。														
	6 専決処分の報告について（和解及び損害賠償について）															
	7 専決処分の報告について（和解及び損害賠償について）															
	8 専決処分の報告について（和解及び損害賠償について）															
意見書	2 定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ー	提出
	3 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ー	提出
陳情	10 定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める陳情書															
	11 私立高校生の父母負担を軽減し、学費の公私格差を是正するために市町村独自の授業料助成制度を維持し、拡充を求める陳情書															
決議	2 道路調査特別委員会の設置に関する決議	×	○	×	○	×	○	○	○	○	×	○	○	×	ー	可決

同意

## 教育委員会委員の任命について（新任）

ちゅうじょう や ゆかり

中條屋 由香里 氏（宮津団地）

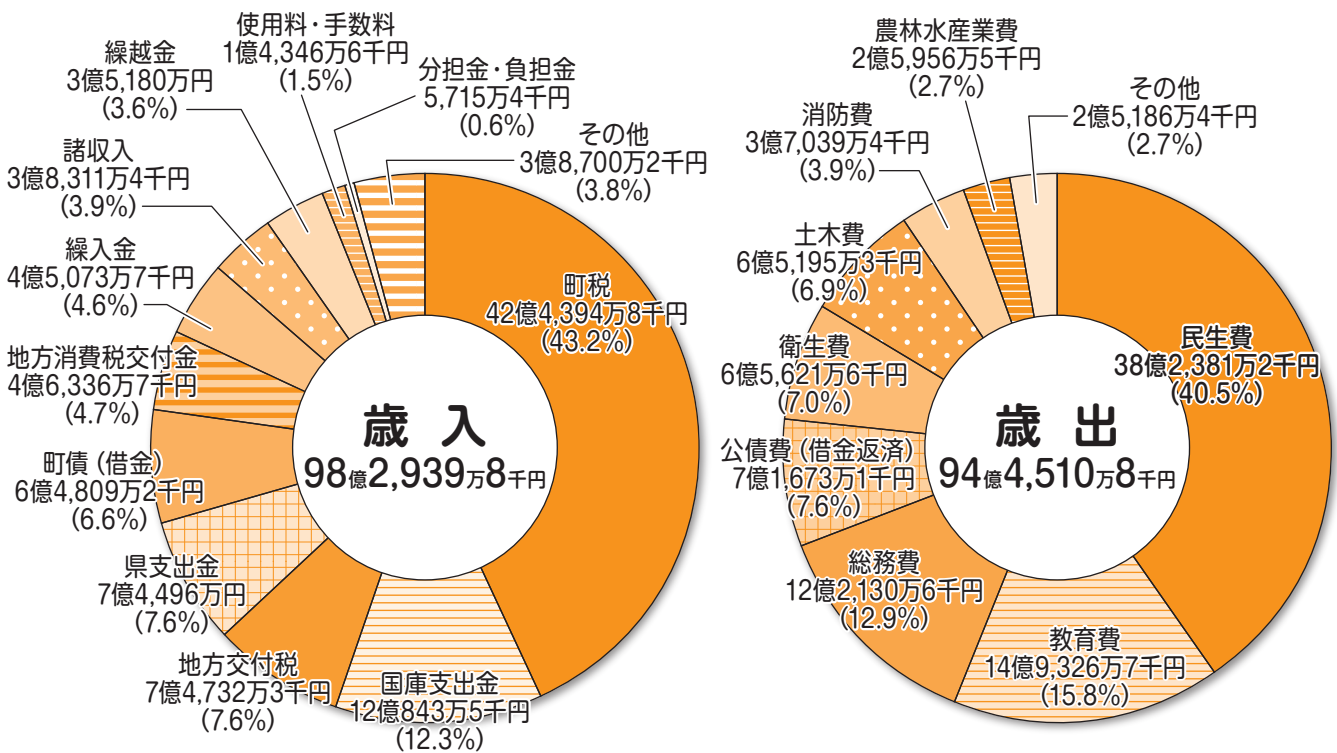


# 令和元年度 決算

令和元年度一般会計、3つの特別会計と2つの企業会計の決算を審議した。

- 一般会計の歳入歳出差引額（形式収支）は、3億8,429万円の黒字となった。そのうち、翌年度（令和2年度）に繰越すべき財源としての繰越明許費繰越額1,974万円を差引いた実質収支は、3億6,455万円の黒字となった。
- 一般会計決算は、歳入・歳出ともに前年度より増額となっており、主なものは、歳入では国庫支出金・県支出金の増額など、歳出では民生費・農林水産業費の増額など。

## 令和元年度 一般会計決算



## 令和元年度 特別会計・企業会計決算

区分	歳入決算額	歳出決算額	差引額	
国民健康保険	24億5,659万4千円	24億1,293万4千円	4,366万円	
介護保険	19億3,794万3千円	17億9,827万5千円	1億3,966万8千円	
後期高齢者医療	3億7,228万円	3億6,511万7千円	716万3千円	
水道事業会計	収益的収支	5億9,546万4千円	5億2,292万5千円	7,253万9千円
	資本的収支	964万1千円	1億3,746万3千円	*1△1億2,782万2千円
下水道事業会計	収益的収支	5億3,192万9千円	5億1,556万2千円	1,636万7千円
	資本的収支	1億9,049万円	3億2,421万円	*2△1億3,372万円

\*1不足分は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、減債積立金、過年度分損益勘定留保資金で補てん。  
\*2不足分は、当年度分損益勘定留保資金で補てん。

# 常任委員会レポート

## 総務建設

阿久比町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正

**問** 新ごみ袋の取扱い。  
**答** 令和3年4月1日に間に合うよう、新ごみ袋を12月～1月ころから製造を開始し販売する予定。

**問** 旧ごみ袋と新ごみ袋の切替えについて、周知されずに旧ごみ袋で出された場合の対応。  
**答** 令和3年4月1日以降に旧ごみ袋で、ごみが出された場合は、警告シールを貼って残しておく予定。



新半田病院建設に伴う暫定道路  
 半田市議会から提供のあった計画図



野崎交差点付近

新半田病院への暫定アクセス道路視察

今定例会にて、一般会計補正予算（第6号）が提出され、道路新設改良事業費405万4千円が可決された。この予算は、島田橋から野崎の交差点付近までを、新半田病院への暫定アクセス道路として使用するための測量を行う予算である。

総務建設委員会で現地視察を行い、担当課から事業の概要を聞き、課題などの説明を受け、半田市との間で調整中の暫定アクセス道路の理解を深めた。今後、必要に応じて勉強会、視察を行っていく。

（竹内 卓美 議員）

## 文教厚生

令和2年度阿久比町一般会計補正予算（第6号）

**問** 学校臨時休業補償金約260万円の対象となる業者と金額。  
**答** 給食の材料を納めている6社が対象。愛知県学校給食会102万円、肉屋、農協関連の会社に20万円程度。

**問** 新型コロナウイルス感染症対策で使用している消毒やハンドソープなどの費用申請手続き。  
**答** 全国一律で国の補助制度がある。

9月14日に総務建設委員会を、15日に文教厚生委員会を行い、それぞれの委員会に付託された議案の詳細な説明を受け、審査を行った。主な質疑は次のとおり。

**問** 手指消毒液などの購入の発注は入札か随意契約か。

**答** 品薄状態で一括購入できない状況にあるため消耗品として随時購入している。

令和元年度阿久比町一般会計歳入歳出決算認定

**問** 「おかえりサポート事業」への登録や賠償保険加入の説明はしているか。

**答** 包括支援センターに相談があった時に説明し加入されるケースが多い。

**問** 外国人居住者が昨年度との比較で52世帯増加し、国籍も24カ国となっている。翻訳機導入後の窓口業務の評価。

**答** 主な国籍別人口は、ベトナム139人、中国118人、ブラジル63人、韓国32人、フィリピン31人、タイ16人、その他は1桁である。「携帯型A1通訳機」の利用は、月1回程度。職員の安心感とコミュニケーションはできてはいるが、長文や専門用語の通訳には課題が残る。



認定こども園 いしざかやまこどもえん視察

（小柳みゆき 議員）

ここが  
聞きたい

# 一般質問 町政を問う

今議会では、9月7(月)・8(火)に、6名の議員が一般質問を行いました。  
一般質問は、町政全般にわたって、執行機関（町側）に疑問点をたずぬるものです。  
事前に議長に通告した内容を、受付順に本会議場で質問します。  
持ち時間は町側の答弁を含め1人60分です。  
次のページから、本会議場での質疑の概要を1人1ページで、掲載しています。

発言残時間 60分

ページ	議員名	質問項目
8	都築 清子	1. 情報受発信の整備 2. 可燃ごみ有料化と今後の課題
9	山本 良輔	1. 海洋プラスチックごみ削減 2. 元気な家族農園事業
10	竹内 強	1. 新型コロナウイルス感染症対策 2. 太陽光発電の実態と町の対策
11	大村 文俊	1. 現在までの新型コロナウイルス感染症対策支援事業と今後の町財政見通し 2. 今後の自主財源確保の取り組み

ページ	議員名	質問項目
12	澤田 道孝	1. 元気な家族農園事業において、今年度農地の借地料の変更についてその経緯・経過
13	新美三喜雄	1. 令和2年度予算における各種補助金 2. 新型コロナウイルス感染症対策 3. これからの町政の情報発信

今回の傍聴人数 延べ **33**人

答弁者

町…町長

総…総務部長

民…民生部長

建…建設経済部長

教…教育部長

# SNSの情報発信がない

## 今年中に発信開始を進める



都築 清子 議員  
(公明党)

すべての住民に必要な情報を発信し、住民が情報を得るためには早急な見直しが必要。

**問** ホームページのスピーディーな更新。

**答** 迅速に更新することができるよう、すべての職員が支援ソフトを利用して記事を作成できるようにしている。

わかりやすさを心掛け、正確な情報を迅速に提供できるように徹底する。

**問** SNSによる情報発信がないのはなぜか。

**答** 手法の有効性を検討し、今年中にはいずれかのSNSによる情報発信が開始できるよう進める。

### SNSの主なもの

- ライン
- LINE
- ツイッター
- Twitter
- フェイスブック
- Facebook
- インスタグラム
- Instagram

**問** 防災ラジオの再普及も有効ではないか。

**答** 防災アプリを導入し、防災行政無線で流す情報をスマートフォンで確認できるようにする。スマートフォンを利用しない人のニーズ把握に努め、防災ラジオや別の方法も含めて検討する。

**問** 行政のICT化をどのように考えているか。

**答** 情報通信技術の急速な進展や新しい生活様式が進められる中、ICTの積極的な活用が必要。RPA、アプリの活用、行政手続きのオンライン化、Web会議の活用、オープンデータによる情報提供などを推進する。

家庭系可燃ごみ20%減量の達成は叶わず、有料化となる。  
可燃ごみを減らす努力は続けて行かねばならない。

**問** 環境審議会での意見。

**答** 「今後も減量化を進めるため、さらなる資源化の推進や3Rの啓発などに取り組み、有料化開始が円滑にできるよう住民への丁寧な周知を」と付帯意見をいただいた。

**問** 生ごみ処理に「キエーロ」試行。

**答** 生ごみの減量化及び有効利用を図るためコンポスト型容器やEM容器、生ごみ処理機などを推奨中。

今後「キエーロ」の調査研究を行い有効性を検証していく。

## 生ごみ処理に「キエーロ」試行

有効性を検証する



木箱と土だけを使って生ごみを分解する「キエーロ」

**問** 紙おむつやポランテイアごみ等の処理。

**答** 他市町の状況を参考に検討。

**問** 刈り草剪定枝処分。

**答** 収集経費と処分料は増加する。

今後他市町の収集・処理等の実施内容を参考に検討。

**問** エコステーションの設置。

**答** 民間のエコステーションが町内に8カ所。毎月第3土曜日にオアシスセンターで使用済み小型家電品回収と同時に資源ごみ回収も行っている。有効活用していただきたい。





山本 良輔 議員  
(新風会)

# 海洋プラスチックごみ

## 必要に応じて検討

【問】 昨年のG20大阪サミットで出された「大阪宣言」では、海洋プラスチックごみについて言及。「2050年までに海洋プラスチックごみによる追加的な汚染をゼロにまで削減することを目指す」とある。

【答】 海洋プラスチックごみは、レジ袋やストローだけではなく、海洋マイクロプラスチックごみの1割以上が人工芝であったという調査結果が出ている。

【問】 本町において人工芝を使用している施設はあるか。

【答】 教 ふれあいの森パターゴルフ場と丸山公園テニスコートで人工芝を使用している。

【問】 人工芝を使用している施設は人工芝の流出防止対策はされているか。

【答】 教 両施設とも人工芝の流出防止策は講じてないが、改修・修繕工事で張替えをした場合は、施工業者が適切に処分している。



ふれあいの森パターゴルフ場

【問】 国は海洋プラスチックごみを汚染ゼロにまで削減を目指しているが、人工芝の使用について本町の考え。

【答】 教 国や県からガイドライン等が示されると思うので、それらを参考にしながら必要に応じて防止策を検討していく。

## 元気な家族農園

### 貸し出し賃料の値下げは考えていない

【問】 総区画数と本年貸し出し区画数、1区画の賃料。

【答】 建 総区画数は77区画。貸し出し区画数は8月未現在で55区画。1区画の賃料は年額6千円。

【問】 維持管理費の年間事業費。

【答】 建 令和元年度決算ベースで総額79万6千402円。

【問】 過去4年間の年度別貸し出し区画数。

【答】 建 事業開始時の平成28年度は53区画。平成28年度末は55区画。平成29年度末は61区画。平成30年度末は59区画。令和元年度末は57区画。

【問】 貸し出し賃料の値下げについての検討。

【答】 建 利用者から寄せられた意見の中に貸し出し賃料についての意見はないため賃料の値下げについては考えていません。

【問】 家族農園の町の賃借料。

【答】 建 令和2年度は年額27万円。



「元気な家族農園」

# 新型コロナウイルス感染症対策

## 感染情報の把握には限界がある



竹内 強 議員  
(日本共産党)

**問** 町として感染者の実態をよく掴んで対策を立てているのか。

**答** 民 愛知県からの公式な発表により、接触状況から感染ルートを推測することはできるが、不明の場合は分からない。

感染者から任意の情報があった場合、また、感染者が利用し感染拡大の恐れがある施設等として保健所から個別に通知があった場合は、必要に応じることができる。

**問** 濃厚接触者へのPCR検査の規定。

**答** 民 濃厚接触者の情報は、任意の提供により知る範囲。

保健所では、感染者から聞き取りのうえ、濃厚感染者を特定する。

濃厚接触者の規定は、感染者の感染可能期間に接触した方のうち、3つに分類される。

(1)感染者と同居又は長時間の接触等があった方。

(2)感染者の気道分泌液等に触れた可能性が高い方。

(3)手で触れることのできる距離で感染予防策なしで感染者と15分以上の接触があった方。

**問** 小中学校では、コロナ対策と熱中症対策が必要とされるが、状況は。

**答** 教 アルコール消毒液などの衛生用品や非接触型体温計の早期手配を行い、教室内ではエアコン稼働状態でも窓を開けての換気や机の間隔を離すなどの3密対策。

熱中症対策は、クールスカーフと塩タブレットを配付し、小まめな水分補給の指導などを行っている。

**問** 小学校の高学年クラスでの少人数化は考えていないか。

**答** 教 教室数と教職員が不足するため、実施できない状況である。

**問** 令和元年11月にガイドラインが施行されたが、これに基づく行政の対応は。

**答** 町 事業者に事業地近隣関係者とその行政区へ発電事業の内容の十分な説明を行い理解を得てから進めること。

## 太陽光発電の実態と対策 ガイドラインに基づき指導

**問** すでにどれだけの発電施設が設置されているか。

**答** 町 届け出の必要な10kw以上のものは中部経済産業局の集計結果では家庭用・事業用合わせて令和2年8月27日現在で402件が設置済みである。工事待ちになっている施設は把握していないが、運転を開始していない件数は23件。

**問** 事故などが発生したとき設置者に法的責任は問えるか。

**答** 町 法的な責任を問うことは難しいが宅地造成等規制法や農地法などに遵守すべき関係法令などで対処する。

**問** 太陽光パネル使用後の廃棄処分方法。

**答** 町 ガイドラインに事業者の責務と土地所有者の責務が定めてあり、事業者若しくは土地所有者が処理するものである。経済産業省が廃棄費用を積立てることを2022年7月までに制度化するとし、中部経済産業局は現在すでに廃棄費用を積立てることを指導している。

**問** 本町も国の動向を見ながら指導していく。

本町も国の動向を見ながら指導していく。



太陽光発電設備

# 今後の自主財源

## 自主財源確保・拡充を図ることが必要である



大村 文俊 議員  
(高志会)

これからの自主財源確保の取組み。

**問** 令和7年度までに、暫定用途地域解消の取組みの進捗と解消予定。

**答** **建** 今年度暫定用途土地利用方針策定業務を委託しており、土地所有者の意見を聞くためアンケートを実施し、現在集計している。集計結果は、説明会で方針等と合わせて説明する予定。また令和7年度を目標年次とし、土地所有者との合意形成を図っていく。

**問** 区画整理事業が完了していないのに、市街化区域拡大が出来るようになった理由。

**答** **建** 2030年における、必要な市街地規模を算出する将来土地利用フレームの設定を検討した。

今後市街化区域の人口密度が減少して、現在の市街化区域に収容できなくなる人口を想定し、新たに必要な市街化区域の拡大面積を設定した。具体的に検討する際には、愛知県との協議も含め、本町内の状況について整理し取り組む。

**問** 宮津土地改良事業の進捗と完成予定。

**答** **建** 令和元年6月までに、全地権者の同意取得に臨んだが、得ることが出来なかつた。その後、令和元年12月15日の地権者説明会で、賛同の地権者の区域を中心に事業規模を縮小し、事業手法を「農地中間管理機構関連事業」に変更し、地区の優良農地の創出と、都市計画道路及び幹線街道の整備を推進する意向が説明された。

この事業の企業用地としては、農産物を6次産業的に加工販売する企業に限定されるため、土地改良事業と切り離れた構想となっている。現在は、令和3年2月までに全地権者の仮同意を取得するため準備をしており、令和4年度から事業を開始し、令和9年度完了を目標としている。

## 新型コロナウイルス感染症対策と町財政への影響

### 感染症対策を迅速に実施

総力を挙げて、住民の皆様を守るために、多くの新型コロナウイルス感染症対策支援を行ってきた。

**問** 現在までの事業の内容と事業費。

**答** **町** 1人10万円を支給する特別定額給付金、児童手当の特別支給、児童生徒やひとり親等世帯の支援、水道基本料金の給食費の免除、学校等の熱中症対策、休業要請事業者への協力金、クーポン商品券の配布などを実施し、総額見込みは約32億8千万円。

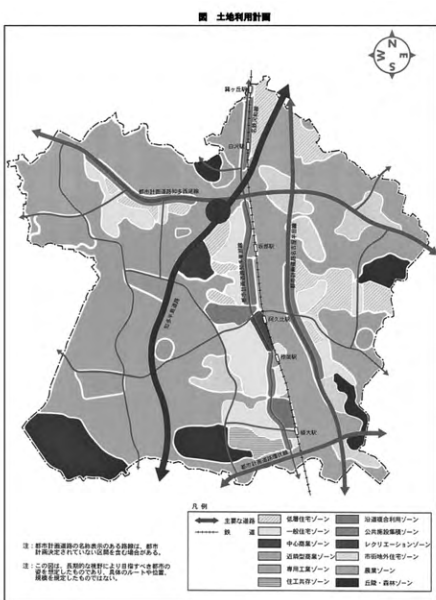
**問** 財政調整基金の推移。

**答** **町** 令和元年度末の、財政調整基金の残高は13億9558万9千円、9月現在の残高は、10億3120万9千円。

今後地方創生臨時交付金等の交付により、13億円ほどになると見込む。

**問** 財政は今後どのように推移すると考え、その対策。

**答** **町** 新型コロナウイルス感染症が長期化する可能性もあり、財政状況は厳しくなると予想される。事業の効率化、見直しなど行政コストの削減と、自主財源の確保が必要であると考える。



# 元気な家族農園

## 立地条件から借地料は妥当である



澤田 道孝 議員  
(佐和の会)

**農地の借地料は、農業委員会推奨約8千円/反、JAが運営する家庭菜園用地は、2万円/反。元気な家族農園事業において、今年度農地の借地料の変更について、その経緯・経過。**

**問** 元気な家族農園事業は平成27年より6年間継続運営されている。今年度契約更新により、一反あたり9万円、三反、総額27万円に借地料が減額変更になった。その算出根拠と地主との契約交渉。

**答** (建) 昨年度までの契約金額を基に担当課長と職員が相手方に複数回出向き交渉した。議員は賃料等について不当とし平成28年12月に住民監査請求されたが、趣旨5点のうち賃借料に関する監査委員の判断は「町が最適地と考える土地の賃貸借契約にむけて交渉し、当事者間の合意のために相手方の意向を踏まえる

ことは当然であり、相手方の求める本件土地が生産する収益を補償する観点からも賃料30万円としたことに妥当性はある」「JA農作業受託部会阿久比支部の作成資料の示す水田賃借料は水稲耕作を前提に設定された賃借料と捉え、一方で町の賃料は家族農園として用地を整備し、貸し農園とするための土地を借り受ける対価と捉える。よって利用目的が異なり比較の対象には当たらない」「元気な家族農園以外の町が支出している土地の賃料と比較しても殊更に高額とは認められず本賃料が不合理な算定方法により算出されたものとして違法ないしは不当であるとは認められない」「これらの判断から本住民監査請求は地方自治法及び地方財政法の規定及び趣旨に反するものではなく、町に損失を被らせるものと認めることは出

来ないため請求に理由がない」とし棄却されている。このことから町は賃料が妥当な金額であると確信しているが複数の議員からの意見を尊重し、これまでの契約金額を基準に交渉に臨み結果として昨年度の契約金額に比べ1割安い契約金額で合意できた。(住民監査請求の結果は町ホームページ↓各課の窓口↓監査委員↓監査請求↓監査結果等の公表について に掲載されています)

**問** 本町における農地の実勢取引価格は、極端な下落傾向にあり、農地を購入する方向に改めることはできないか。

**答** (建) 法令上、町が農地を取得できないため、現在まで借地契約で進めてきたが、今後は町内で研究し相手方の意向を含め条件を整えば、選択肢として検討していきたい。

**問** 新型コロナウイルス禍で、リーマンショックを上回る大不況とされる中で、この借地契約は、不合理で町民に理解されにくい、町長の考え。

**答** (建) 本事業は「最小の投資で最大の効果」を挙げるため、農園利用者の駐車場やトイレ、手洗いの利用が対応できる

「ふれあいの森」に隣接した、現在の場所を最適地として平成27年度に整備し、事業を始めている。執行については平成29年1月に阿久比町監査委員から借地料の妥当性を始め法規定・趣旨に反していない旨の結果の公表を受けている。





新美三喜雄 議員  
(新済会)

# 令和2年度予算の各種補助金

## 一律の基準で交付していない

**補助金は、交付金・助成金と異なり、法律に基づいた交付ではなく、都度政策上の意図により交付できる。令和2年度予算の補助金は、仕組みの変更等を除き、前年比約3%ダウンの3億185万4千円である。**

**問** 以下の4項目について増減の理由。

- ①文化協会…296万8千円25%アップ
- ②社会福祉協議会…3540万5千円18%ダウン
- ③阿久比町観光協会…200万円49%アップ
- ④菊花展…250万円27%ダウン

**答** ①教 愛知県文化協会連合会45周年記念知多部芸能大会を開催するための事業費60万円を上乗せしたことによるもの。  
 ②民 コミュニティソーシャルワーカーを配置したこと等による人件費の組み替えが主な要因。  
 ③建 町から事務局を外部に移し事務員の人件費が増額の要因。  
 ④建 他の補助団体との均衡を図るため補助金の減額にいたった。

**問** 補助金の分配は、どのような客観的な仕組みがあるか。

**答** 総 補助金は様々な目的や性質があり一律の基準で交付されていない。予算は繰越額、食糧費等に安易に支出されていないか、無駄な支出がないか等を査定している。

**問** 今後の阿久比町観光協会に、どのような役割を担い、どのような期待をしているか。

**答** 建 町・商工会・JAなどと協力して「観光事業や地域の振興」及び「地域経済の発展」に寄与し、会員の自発的な団体活動により「観光資源の掘り起こし」を期待している。

らゆる場面での支援策を実行している。特にその中で、地方創生臨時交付金が1次と合わせて3兆円が組まれている。

**問** 国の地方創生臨時交付金について、予定分も含め申請予算・実行内容。

**答** 総 児童生徒やひとり親等世帯の支援、水道基本料金や給食費の免除、学校等の熱中症対策、休業要請事業者への協力金、クーポン商品券の配布などを実施し、総額見込みでは約2億4千万円。今後主に新しい生活様式に対応する為の対策を実施する。

**問** ウイズコロナの視点から本町の指標は、どう示されているか。

**答** 民 阿久比町新型コロナウイルス感染症対策本部では、内外の情報も増え、各地の事例や対応の経験も蓄積され、少しずつ指標化を進めている。今後、厚生労働省や愛知県の定めた指針やガイドラインを参考に、町と策を実施する中で、町として更に指標化できるよう取り組んでいく。

**問** 感染第2波の中、学校が再開され、コロナ感染にまつわる誹謗・中傷はいじめのネタにされやすい。教育現場での対応。

**答** 教育長 偏見や差別につながるような行為、不確かな情報をもとにSNSなどで偏見や差別につながる行為は絶対にしてはいけない旨を指導している。

また保護者にも、誰にでもかかり得る感染症となつていてことを伝え、あらゆる場面で冷静な対応をしていただくよう、機会のあるごとをお願いしている。

**問** どのようなツールで、どのような発信がされているか。

**答** 総 情報を発信する手段として、広報、ホームページ、防災行政無線、報道機関の発表などが上げられる。有効な手段を選択し、多くの人に必要情報伝わるように努めていく。

**問** 防災情報のデジタル化により、各地区の情報ツールが、どのように変更されるのか。また、災害避難所の防災情報網にも大きな変化があるか。

**答** 総 新たな情報伝達手段として、防災アプリを導入し緊急情報等を配信する。スマートフォンやタブレットによる被害状況や避難所収容人数等の双方向の情報伝達について、調査研究をしている。

### 町政の情報発信

#### ICT化を促進

本町においては、近年新たに転入された方も多く、各地域において生活様式が変化してきている中、町政の情報発信が、今までのツールだけでは十分機能しなくなつてきていると感じる。

**問** 今後導入したい情報発信ツールはあるか。また、その利用方法。

**答** 総 SNSの導入に向け検討を進め、年内に運用開始をする。情報を伝える手段を増やすため、今後も調査研究を続ける。

### 新型コロナウイルス感染症対策

#### ウィズコロナ対策を急ぐ

国は、新型コロナウイルスと戦う中、1次補正予算と合わせて230兆円の補正予算を組み、あ

# 阿久比町議会新型コロナウイルス感染症対策会議



7月3日に2回目の『新型コロナウイルス感染症対応に関する要望・提言』を提出しました。

令和2年7月3日

阿久比町長 竹内 啓二様

阿久比町議会新型コロナウイルス  
感染症対策会議

議長 瀧塚 政明

## 新型コロナウイルス感染症対応に関する要望・提言

このことについて、下記のとおり要望・提言いたしますので、適切な対応をお願いいたします。

### 記

1. SNS (LINE・Twitter・Facebook等) を活用し、多くの町民に直接迅速に情報発信できる環境を整えること。
2. 小中学校の児童生徒に対してオンライン授業が提供できるように、指導者のスキルアップ及び通信環境の整備等を積極的に進めること。
3. コロナ禍の状況の中で、学校へ行けない、行きにくくなってしまった児童・生徒に対し、心のケアを行うこと。
4. 小中学校の児童生徒の健康観察や、学校内の換気や消毒などの感染症対策の補助的な業務を行うスクールサポートスタッフを配置すること。
5. 行政等が行う会議、公民館や図書館等で行われる学習講座がリモートでできる環境整備を行うこと。
6. 図書館、学校図書館に本の消毒機「ブックシャワー」を設置し、安心した読書環境の充実に向けた取り組みを実施すること。
7. 災害避難所における感染防止強化のため、感染症対策用の備品や防災備品を整備し、災害ボランティア、消防団等が安全かつ円滑に被災者支援に携われるよう、ボランティア団体のサポートや地域団体等の体制強化を図り、被災者支援の環境整備を行うこと。
8. 国の「特別定額給付金」の基準日後の令和2年4月28日以降に生まれた子どもへのお祝いとして、町独自の「特別出産祝金（仮称）」の支給を行うこと。対象条件の期間は、令和2年4月28日から令和3年4月1日までの間。
9. 清掃、衛生業者などが、安心した社会生活を維持するために、感染症対策にかかる必要な経費を支援すること。
10. 新型コロナウイルス感染症対策に関連する町職員に対し、感染症対策と共に精神的な負担も大きいと思われるため、メンタルヘルスケアを行うこと。

# 新学校給食センター「AGUMOGU (あぐもぐ)」竣工式

令和2年8月20日に、新学校給食センター「AGUMOGU」竣工式が行われました。来賓、町内小中学生などを迎え、テープカット、あいさつ、愛称の発表、感謝状の贈呈式などがありました。

新学校給食センターは、最新の衛生基準に対応し、安全でおいしい給食を作ります。8月24日から供用開始し、最大4,500食を提供します。



テープカット



議長あいさつ



試食会

# 議会防災訓練

令和2年9月16日に議会安否訓練と防災研修会を行いました。安否確認訓練は時間を決めず、電話連絡を実施しました。

また、防災研修会は、「新型コロナウイルス感染症状況下における避難所対策研修」を防災交通課職員を講師に迎え、アグピアホールにて講義・実演を行いました。令和2年7月13日付「避難所における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン（県ガイドライン）」に沿って、避難所における初動対応について学びました。災害が発生した時を想定し、町民の命を守るために真剣に取り組みました。



講義



避難者受け入れ



簡易ベッドの組み立て



町では、スマートフォンやタブレット端末で簡単に『あぐい議会だより』・『広報あぐい』を読むことができる「マチイロ」を導入しています。

マチイロには、「最新号が発行されると、お知らせ（プッシュ通知）が届く」「気になった記事を画面上で切り取ったり、保存したりできる」といった便利な機能があります。アプリの利用は無料です。

## ダウンロード

### 【iPhoneの場合】

AppStoreから「マチイロ」と検索し、ダウンロードしてください。



### 【Androidの場合】

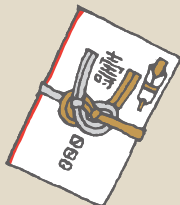
GooglePlayから「マチイロ」と検索し、ダウンロードしてください。



※「マチイロ」に関する問い合わせは株式会社ホープまで。



結婚祝※



地域の運動会・  
スポーツ大会への  
飲食物等の差入



お祭りへの  
寄附・差入



町内会の集会・  
旅行等の催物への  
寸志・飲食物  
の差入



みんなで徹底しよう  
**三ない運動**

贈らない!

求めない!

受け  
取らない!

これらのものも、政治家の  
寄附禁止の対象となります。

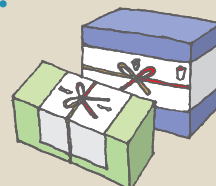
落成式・  
開店祝等の  
花輪



病気見舞



御歳暮・  
お年賀



入学祝・卒業祝



葬儀の花輪・  
供花



香典※



※政治家本人が結婚披露宴、葬式等に自ら出席してその場で行う場合は罰則が適用されない場合があります。

### 『時候のあいさつ』などにも制限があります。

政治家が選挙区内にある者に年賀状や暑中見舞状などの時候のあいさつ（電報も含む）を出すのは、「答礼のための自筆によるもの」以外は禁止されています。



金銭や品物で関係が培われるようでは、いつまでたっても明るい選挙、お金のかからない選挙に近づくことはできません。政治家の後援団体（後援会など）が行う寄附も、政治家の寄附同様に禁止されています。「後援団体の設立目的により行う行事または事業に関する寄附」は例外とされていますが、この場合も花輪、供花、香典、祝儀などや選挙前一定期間にされるものは禁止されています。（総務省資料より）

出典：総務省ホームページ ([https://www.soumu.go.jp/senkyo/senkyo\\_s/naruhodo/naruhodo08.html](https://www.soumu.go.jp/senkyo/senkyo_s/naruhodo/naruhodo08.html))

### 次回定例会

12月8日(火) (開催予定)  
午前10:00~

皆さんの傍聴を  
お待ちしております

問い合わせ先  
TEL 48-1111  
FAX 48-1711  
議会事務局へ

議会だより編集特別委員会  
(都築清子)

委員長	都築清子
副委員長	竹内秋男
委員	久保秋男
委員	小柳みゆき
委員	竹内卓美
委員	新美三喜雄

いくつもの諸行事が中止になり、季節感がいまひとつ感じられないまま、いつの間にか春夏を過ぎ「○○の秋」となりました。ようやく暑さが和らいだある日、東の空に大きな虹がかかりました。緑豊かな風景と自然からの贈り物との共演に、しばし時を忘れ眺めていました。美しいものを美しく思える心眼は、いつの日も忘れたくないと思います。

### 編集後記